

令和4年度 在職者訓練(1級・2級建築配管技能士)案内

1 講座名

1級・2級建築配管技能士試験(技能検定)の技能講座【実技のみ】

内容は、1級又は2級の建築配管技能士試験(技能検定)の実技課題の訓練です。
学科試験と実技(計画立案)試験については、この講座では実施しません。

(この技能講座は、1級・2級の建築配管技能士試験の申込みではありません。)

2 受講者

上記の資格取得を目指す在職者、離転職者等を対象に開講します。

1級又は2級の建築配管技能士試験の受検資格がある方が対象です。

受検資格については、下表を参照してください。

3 受講生の準備するもの

受講料は無料ですが、使用工具等は一式各自で準備してください。

別紙の使用工具等一覧を参照して準備してください。

4 受講申込みについて

本校ホームページ上に「受講申請書」を掲示しますので、受講希望者は、受講資格を確認して、
受講申請書を郵送又はFAXしてください。

応募者多数の場合は抽選となります。抽選結果は電話で連絡します。

5 講座の中止、内容変更等について

コロナウイルス感染症対策及び自然災害や気象条件等によって、中止や延期の措置をとる場合があります。

講師、主催者の都合により、やむを得ず日程変更・中止をする場合がありますので、御了承ください。

訓練中の事故等(車両事故等含む)につきましては、主催者は一切の責任を負いません。

6 講座の日時・場所・受講資格等

講座名	1級・2級建築配管技能士試験の技能講座
募集詳細 ホームページ掲示時期(予定)	令和4年 5月下旬以降
募集期間(予定) ※最終日受付:午後5時まで	令和4年6月1日(水) から 6月17日(金) まで
受講者決定日(予定)	令和4年7月1日(金)
日時予定	令和4年8月1日(月)から4日(木)まで 午前9時から午後4時まで (1日6時間)の4日間
会場	県立産業技術専門校 建築設備科実習棟
定員	1級 5名 程度、2級 5名 程度(合計10名)

1級・2級建築配管技能士試験の受講資格				
1級受講資格	※1級技能講座は、1級建築配管技能士検定の受検資格がある方を対象にしています。①から⑩のいずれかに該当する方が、受講資格があります。		1級 (実務経験年数)	
			1級	2級合格後
	①実務経験のみ		7	2
	②専門高校卒業者(機械科、造船科、建築科に限る)		6	
	③短大・高専・高校専攻科卒業者(機械科、造船科、建築科に限る)		5	
	④大学卒業者(機械科、造船科、建築科に限る)		4	
	⑤専修学校又は各種学校卒業者 (厚生労働大臣が指定したものに限る)	800h以上	6	
		1600h以上	5	
		3200h以上	4	
	⑥短期課程の普通職業訓練修了者	700h以上	6	
	⑦普通課程の普通職業訓練修了者	2800h未満	5	
		2800h以上	4	
	⑧専門課程、特定専門課程、応用課程、特定応用課程の高度職業訓練修了者		※1参照	
	⑨長期課程、短期養成課程の指導員養成訓練修了者		※1参照	
⑩職業訓練指導員免許取得者		1		
※1:⑧⑨は、宮崎県職業能力開発協会の「技能検定受検案内」を参照				
2級受講資格	※2級技能講座は、2級建築配管技能士検定の受検資格がある方を対象にしています。 ①から⑨のいずれかに該当する方が、受講資格があります。 ①実務経験のみで受検する場合は、実務経験2年が必要 ②専門高校卒業者(機械科、造船科、建築科) ③大学・短大・高専卒業者(機械科、造船科、建築科) ④専修学校又は各種学校卒業者 ⑤短期課程の普通職業訓練修了者(700時間以上) ⑥普通課程の普通職業訓練修了者(2800時間未満又は2800時間以上) ⑦専門課程又は応用課程の高度職業訓練修了者 ⑧長期課程の指導員訓練修了者 ⑨職業訓練指導員免許取得者 ②から⑨は実務経験なし			

7 問い合わせ先

〒881-0003

西都市大字右松362-1

県立産業技術専門校 建築設備科 岩永、安藤

TEL 0983-42-6501

FAX 0983-42-6511

技能講座受講申請書

県立産業技術専門校長 殿

令和 年 月 日

私は、県立産業技術専門校が実施する次の講座を受講したいので申し込みます。

講 座 名
1・2級建築配管技能士試験（技能検定）の技能講座

受 講 対 象
（ 1 級 ・ 2 級 ） 建築配管 （○印を記入して下さい）

1 級 ・ 2 級 受 講 資 格	
受講資格	別紙の案内の受講資格欄の1級①～⑩又は2級①～⑨の番号を（ ）に記入して、[] にその受講資格を記入して下さい。 1 級（ ） [] 2 級（ ） []

フリガナ 氏名（受講者）	
年 齢	（ ） 歳
受講者連絡先	携帯電話番号（ — — ）
勤務先名、従業員	従業員数（ ）名
勤務先住所	〒 会社電話番号： — — FAX 番号： — —

※受講決定後のキャンセルは、ご遠慮願います。

【郵送する場合】

〒881-0003

宮崎県西都市大字右松362-1 県立産業技術専門校 建築設備科宛

【FAXする場合】

この用紙を 「0983-42-6511」 にFAXしてください。

（※FAX送信後は、各自で本校への受信確認をお願いします。）

在職者訓練(1・2級建築配管技能士)使用工具等一覧

	品名	数量
1	バイス台	1
2	金切りのこ(弓のこ)、替え刃	1
3	ビニル管用のこ	1
4	鋼管カッター	1
5	鋼管ねじ切り器(オスタ型)と替え刃 [カセット型は可]	1
6	パイプリーマ	1
7	パイプレンチ(250mm～350mm)	適宜
8	モンキーレンチ(250mm～350mm)	適宜
9	平やすり	1
10	ワイヤーブラシ(銅管用)又はサンドペーパー	適宜
11	面取り器(塩ビ用)	1
12	トーチランプ(カートリッジ) ガソリン型禁止	1
13	カッターナイフ	1
14	ウエス	適宜
15	油さし(鋼管ねじ切り用)	1
16	はんだ(銅管用)	1
17	フラックス(銅管用)	1
18	シールテープ	適宜
19	塩ビ用接着剤	1
20	巻き尺	1
21	差し金	1
22	鉛筆又はサインペン	適宜
<p>銅管はんだ付けの時に、レンガとバケツがあると便利です。 受講中は、作業服と作業帽を着用してください。</p>		

注) はんだ、フラックス、シールテープ、接着材の消耗品は、必ず持参してください。

注) 鋼管ねじ切り器は、正常なねじが切れるか確認して下さい。ねじが正常では無い場合、水漏れの可能性が高く試験では不合格になりますので購入して下さい。